



安部病院 デイサービス・グループホーム



町道 椿山線

**問 橋本議員**  
930万円の内訳を。

**答 保健福祉課長**

社会福祉協議会、ほかの両事務所の設計委託が545万、池川保健センターの改修、改築工事が385万。

**問 橋本議員**

町道椿山線は継続した整備ができないか。

**答 池川地域振興課長**

地元の要望もあり、承諾書も完備されているので24年・25年度に、補助事業でと考えている。

**問 農本議員**

仁淀高校の教員住宅は払い下げを受けられるのか。

**答 総務課長**

払い下げの話は来ていない。

**問 西森(常)議員**

本町が最初に森林の中に庁舎、病院を造り、その横に保育園、福祉施設というものを考えては。

**答 町長**

意見を踏まえ、検討したい。

**問 山口議員**

介護公社が社会福祉協

議会へ移る時に基金を渡している、その趣旨は介護公社の運営のための基金だと記憶をしている。

**答 副町長**

この社会福祉協議会に介護公社から資金が移り、現在は介護事業運営基金で社会福祉協議会が管理している。

この基金の目的は、介護公社がやっていた介護事業に充てるための基金。

**問 山口議員**

運営として老人福祉なら何でもという発想で良いのか。

**答 保健福祉課長**

何にでも使って良いということとは決していない

**問 山口議員**

4月1日に安部病院のデイサービスが始まる、その辺との整合性は。

**答 保健福祉課長**

建設中の建物は認知症対応で、町対応の元気デイトとは若干違う。

**問 山口議員**

町も財政が苦しいなかで住民要望は高いが、物を作る場合は十分検討を。

**答 副町長**

施設の設計は資料、データを十分検討し、無駄のない施設づくりに取り組む。

**問 片岡議員**

社協、ほかの事務所、デイサービス建設の設計委託料は昨年9月議会に計上され、修正動議で削除された経緯がある。今回の設計委託料545万円は削除できないか。

**答 町長**

利用者も増えて、なんとかしなければならぬ事態に陥っている。

**問 岡田議員**

今までの経過に納得しがたいものがある。

**答 町長**

デイサービスの現状は、この数年来、課題が多く出ている。

これは切羽詰まった問題で町としては早急な対応をしたい。

**問 坂本議員**

教育振興費の協力者の報酬は。

**答 教育次長**



学校と地域が連携する事業のコーディネーターへの謝礼。

**問 西森(久)議員**

地上デジタル放送の進み具合は。

**答 企画課長**

55地区の事業がすべて完了し、残り仁淀地区の白石川で資材の品薄で、繰越事業で5月末、完成を見込んでいます。

**問 西森(久)議員**

アナログ放送が終了すると、一人暮らしのお年寄りなどは困るのでは。

**答 企画課長**

不測の事態に対応するため予算計上している。

**討論**

**反対討論 片岡議員**

民生費、実施設計委託料は社協、ほかの事務

所、デイスサービスの設計料が含まれている。この設計委託料は昨年9月議会に一般会計補正予算で計上され、修正動議で削除された経緯がある。その後状況は変わっており、また昨年12月議会でも仁淀川町まちづくり10年構想特別委員会が出来ており、この建物も構想に含まれるもの。

賛成討論 藤原議員

NTT跡地の利用を訴えて来た。今、利用しないと、民間が購入したいという。

設計等々しかるべき準備はしておかないと、今やるべきだ。

反対討論 岡田議員

民生費の実施設設計委託料、930万計上されている。昨年の9月に、この案件は否決をされた経緯がある。町長にも議会軽視と申しした。

全く将来に対して計画性のない議案だ。

賛成討論 野村議員

岩丸荘、とちの木園共に手狭になっている状態

が良く確認できた。

(可決 多数)

反対 片岡 政徳  
岡田 良成  
退場 西森 常晴

■23年度仁淀川町国民健康保険特別会計

10億204万1千円と定める。

(可決 全員)

■23年度仁淀川町国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定

2億1128万7千円と定める。

(可決 全員)

■23年度仁淀川町介護保険特別会計

11億4412万6千円と定める。

(可決 全員)

■23年度仁淀川町後期高齢者医療特別会計

1億2126万9千円と定める。

(可決 全員)

■23年度仁淀川町簡易水道事業特別会計

7686万2千円と定める。

(可決 全員)

■23年度仁淀川町農業集落排水事業特別会計

6261万8千円と定める。

問 西森(常)議員

公債費43, 366千円に対する国の補てんは。

答 総務課長

過疎対策事業債、下水道事業債で3, 200万程の交付税が入っている。

(可決 全員)

■過疎地域自立促進計画の変更

(可決 全員)

■分収林の地上権の無償譲渡

名称 津江分収林  
所在地 津江字ウリギバダシタ394番地2外45筆  
地目 山林  
面積 209. 405㎡

無償譲渡の内容  
分収林契約に基づき町が有する地上権の100分の60の譲渡。

譲渡の相手方

住所 二ノ滝  
氏名 藤野格昭外8名

問 山口議員

契約期限は到来してこのようにするのか。

答 産業建設課長

契約期間は途中。

問 山口議員

期限はいつまでか。

答 産業建設課長

山の手入れは県の事業で終わっている。

今後は、同意がないと伐採もできない状態も発生する。現在の地主と協議した結果。

最終が35年3月31日。

(可決 全員)

問 山口議員

問伐など、育てるための経費が掛かるので、今無償で譲渡した方が35年に売るよりは経費が掛からないということでの処理か。

答 産業建設課長

山の手入れは県の事業で終わっている。

今後は、同意がないと伐採もできない状態も発生する。現在の地主と協議した結果。

(可決 全員)



津江分収林



久喜集落排水処理場



小径木加工処理施設（池川 見の越）

■町有財産（建物）の無償譲渡  
 名称 小径木加工処理施設工場他3棟  
 所在地 見ノ越835番地  
 構造 鉄骨造平屋建  
 建物の面積 972.76㎡  
 譲渡の相手方 住所 大崎 氏名 仁淀川森林組合（可決 全員）



■固定資産評価審査委員会委員の選任  
 住所 土居甲 氏名 西田文四郎（59歳）（同意 全員）

■町議会議員の定数を定める条例の改正

提出者 岡田 良成 橋本 眞一

議員定数削減は、人口減や高齢化が進み、大幅な増税が見込めず、財政面も厳しい今日、議会議員自らが身を削り議会のレベルアップを図ることを強く念じ、町民の付託に応えるべきである。施行日は次期議員選挙から、議員定数12人を10人にするもの。

問 西森（常）議員  
 急いだ理由は。

答 岡田議員  
 県議、国会議員がこの時期に定数削減の論議をしている。先に延ばしても変わる要素はないと判断した。

問 西森（常）議員  
 まちづくり10年構想特別委員長立場で、なぜこれを急いだのか、6月まで、全員で議論してはどうか。

答 岡田議員

長い時間かけて物事は解決するものではないと判断したから。

問 片岡議員  
 10人になった場合に今後の委員会の検証が出来ておるのか。

答 岡田議員  
 2名減ったから議会活動ができない、住民サービスが低下する。それ以上に議員が奮起して町の将来のために頑張ってもらいたい。

問 藤原議員  
 重要な案件は、慎重に審議する必要がある。

答 岡田議員  
 12人の議員には支持者があるわけで、合併して3倍になった範囲、早々に結論を出すべき問題か。

問 農本議員  
 町の将来のことまで考えて定数削減に踏み切っているのか。

答 岡田議員  
 議会議員としての襟を正すために反対か賛成かしたらいい、それぞれの思いで、多数決で賛否を。

答 岡田議員  
 少数精鋭で町民から認められるような議員が出てもらいたい。

問 片岡議員  
 大事な議題だと思う、時間の猶予はないのか。

答 岡田議員  
 何度も同じことを聞く

な、これを引き下げるつもりはない。（可決 多数）

賛成者

- 野村 安夫
- 西森 久雄
- 藤野 格昭
- 山口 芳正
- 坂本 伝一
- 岡田 良成
- 橋本 眞一



沈下橋（池川 大渡）